

**簿記の問題集**

**日商 1 級 工業簿記・原価計算 1**

**問題編 答案用紙**

## 原価の分類①

①		②		③	
④		⑤		⑥	

## 原価の分類②

- ☐ 工場で使用する測定器具の購入額
- ☐ 工場建物の減価償却費
- ☐ 借入金の支払利息
- ☐ 販売員および営業所長の給料
- ☐ 製品にそのまま取り付ける部品の消費額
- ☐ 本社企画部費
- ☐ 工場の長期休止設備の減価償却費
- ☐ 工場の事務職員の給料
- ☐ 工場の電力料・ガス代・水道代
- ☐ 有価証券の売却損
- ☐ 本社役員の給料
- ☐ 工場固定資産税
- ☐ 広告宣伝費
- ☐ 補修用鋼材の消費額
- ☐ 工員の募集費・訓練費
- ☐ 株主に対する配当金

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				
(7)				
(8)				
(9)				
(10)				

材 料	
前月繰越	25,000

賃 金	
	前月繰越 12,000

経 費	

販売費・一般管理費	

月 次 損 益	

製 造 間 接 費	

仕 掛 品	
前月繰越	36,000

製 品	
前月繰越	64,000

売 上 原 価	

売 上	

(注) 仕掛品勘定および製品勘定の〔 〕内には適切な相手勘定科目名を、( )内には金額(単位:円)を記入しなさい。

使用できる勘定科目:材料、賃金、製造間接費、仕掛品、製品、売上原価、損益製造原価報告書および損益計算書の〔 〕内には適切な用語を、( )内には金額(単位:円)を記入しなさい。

仕 掛 品	
前 期 繰 越 ( )	〔 〕 ( )
〔 〕 ( )	翌 期 繰 越 ( )
〔 〕 ( )	
〔 〕 ( )	
( )	( )

製 品	
前 期 繰 越 ( )	〔 〕 ( )
〔 〕 ( )	翌 期 繰 越 ( )
( )	( )

### 製 造 原 価 報 告 書

#### I 直 接 材 料 費

1. 期首材料棚卸高	( )	
2. 当期材料仕入高	( )	
合 計	( )	
3. 期末材料棚卸高	( )	( )

#### II 直 接 労 務 費

#### III 製 造 間 接 費

製造間接費配賦差異 ( ) ( )

〔 〕 ( )

期首仕掛品棚卸高 ( )

合 計 ( )

期末仕掛品棚卸高 ( )

〔 〕 ( )

<u>損 益 計 算 書</u>		
I 売 上 高		( )
II 売 上 原 価		
1. 期 首 製 品 棚 卸 高	( )	
2.〔	( )	
合 計	( )	
3. 期 末 製 品 棚 卸 高	( )	
差 引	( )	
4. 原 価 差 額	( )	( )
売 上 総 利 益		( )
III 販売費および一般管理費		( )
営 業 利 益		( )

購入原価の計算①

甲材料	<input type="text"/>	円/kg
乙材料	<input type="text"/>	円/kg
丙材料	<input type="text"/>	円/kg

購入原価の計算②

材 料		(単位：円)	
買 掛 金	( <input type="text"/> )	仕 掛 品	( <input type="text"/> )
材 料 副 費	( <input type="text"/> )	次 月 繰 越	( <input type="text"/> )
	<u>( <input type="text"/> )</u>		<u>( <input type="text"/> )</u>
材 料 副 費			
諸 口	( <input type="text"/> )	材 料	( <input type="text"/> )
	( <input type="text"/> )	配 賦 差 異	( <input type="text"/> )
	<u>( <input type="text"/> )</u>		<u>( <input type="text"/> )</u>

## 材料受入価格差異①

(単位：円)

材		料	
前 月 繰 越	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	次 月 繰 越	( )
	( )		( )

## 材料受入価格差異

[ ] ( )	
---------	--

(注) [ ] 内には適切な相手勘定科目名を記入しなさい。

## 材料受入価格差異②

(単位：円)

材		料	
前 月 繰 越	( )	[ ]	( )
[ ]	( )	次 月 繰 越	( )
	( )		( )

## 材料受入価格差異

[ ] ( )	
---------	--

(注) [ ] 内には適切な相手勘定科目名を記入しなさい。

## 製造指図書別原価計算表

	No.100	No.101	No.102	No.103	No.104	合 計
直接材料費(円)						

# 1 :  円# 2 :  円# 3 :  円

材 料		(単位：円)
月 初 有 高	( )	仕 掛 品 ( )
買 掛 金	( )	製 造 間 接 費 ( )
材料消費価格差異	( )	材料消費価格差異 ( )
	( )	月 末 有 高 ( )
		( )

仕 掛 品	
材 料 ( )	

製 造 間 接 費	
材 料 ( )	

材料消費価格差異	
材 料 ( )	材 料 ( )

(注) 材料勘定の材料消費価格差異の金額と材料消費価格差異勘定の材料の金額は借方または貸方のいずれかに記入し、不要な( )には「——」を記入すること。

材料消費価格差異②

(単位：円)

材		料	
前 月 繰 越	( )	仕 掛 品	( )
買 掛 金	( )	製 造 間 接 費	( )
現 金	( )	材料消費価格差異	( )
	( )	次 月 繰 越	( )
			( )

材料消費価格差異

材	料	( )
---	---	-----

材料棚卸減耗①

(単位：円)

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額

## 材料棚卸減耗②

材		料		(単位：円)
前 月 繰 越	( )	仕 掛 品	( )	
買 掛 金	( )	製 造 間 接 費	( )	
		次 月 繰 越	( )	
	( )		( )	

## 労務費の処理

賃 金 (単位：円)	
当 月 支 給 額 ( )	前 月 未 払 額 ( )
当 月 未 払 額 ( )	仕 掛 品 ( )
△	製 造 間 接 費 ( )
( )	( )

## 直接工賃金の消費①

(注) 下記勘定の〔 〕内には適切な相手勘定科目名を、( )内には金額(単位：円)を記入しなさい。なお不要なものには「——」を記入すること。

賃 金・手 当			
諸	口 ( )	〔	〕 ( )
〔	〕 ( )	〔	〕 ( )
〔	〕 ( )	〔	〕 ( )
△		〔	〕 ( )
	( )		( )
賃 率 差 異			
〔	〕 ( )	〔	〕 ( )

## 直接工賃金の消費②

直接労務費

円

間接労務費

円

## 間接労務費

当月の間接労務費

円

## 労務費の消費

(注) 下記の勘定の〔 〕内には適切な勘定科目名を、( )内には金額(単位:円)を記入しなさい。なお、不要なものには「—」を記入すること。

賃 金・手 当			
諸	口	( )	[ ( )
[		( )	仕 掛 品 ( )
[		( )	製 造 間 接 費 ( )
			[ ( )
		( )	( )
賃 率 差 異			
[		( )	[ ( )
法 定 福 利 費			
諸	口	( )	製 造 間 接 費 ( )
退職給付引当金繰入額			
諸	口	( )	製 造 間 接 費 ( )

問 1

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
①				
②				

問 2

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
①				
②				
③				

材		料
10/1	前月繰越	2,000,000
10/25	Y社	( )
10/25	交付材料差益	100,000

仕		掛	品
10/10	仕掛品	( )	
10/15	Y社	( )	
10/25	交付材料差益	( )	

仕		掛	品
10/10	材料	( )	
10/20	買掛金	( )	

10/20	製造間接費	( )
-------	-------	-----

事務用消耗品費		円
旅費交通費		円
保管料		円
電力料		円
ガス代		円
減価償却費		円
修繕引当金繰入額		円
保険料		円
材料棚卸減耗費		円
合計		円

製造間接費の集計

製造間接費

間接材料費 円  
.....

間接労務費 円  
.....

間 接 経 費 円  
.....

合 計 円  
=====

実際配賦

実際配賦率  円/時間

製造指図書別原価計算表

(単位：円)

	No.100	No.101	No.102	合 計
直 接 材 料 費				
直 接 労 務 費				
製 造 間 接 費				
合 計				

〈仕訳〉

(単位：円)

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				

〈勘定記入〉

## 製 造 間 接 費

[                    ] (                    )	[                    ] (                    )
[                    ] (                    )	[                    ] (                    )
[                    ] (                    )	
(                    )	(                    )

(注) 上記勘定の〔     〕内には適切な相手勘定科目名を、(     )内には金額(単位：円)を記入しなさい。なお、相手勘定科目が複数の場合には本来は「諸口」であるが、この問題においては個々の相手勘定科目を記入すること。

問1 理論的生産能力  時間問2 実際的生産能力  時間問3 平均操業度  時間問4 期待実際操業度  時間

(1) 予定配賦率 ( ) 円/時間

(2) 勘定記入

## 製造間接費

実 際 発 生 額 ( )	予 定 配 賦 額 ( )
総 差 異 ( )	総 差 異 ( )
( )	( )

予 算 差 異	操 業 度 差 異
( )   ( )	( )   ( )

(注) 上記勘定の ( ) 内には金額(単位:円)を記入しなさい。なお、差異の勘定は、借方または貸方のいずれかに記入しなさい。不要な ( ) には「——」を記入すること。

- (1) 当月の製造指図書別原価計算表（一部）

	#101	#102	#103	合 計
製造間接費	円	円	円	円

- (2) 製造間接費勘定（単位：円）

製 造 間 接 費			
変動費実際発生額	546,000	予 定 配 賦 額	( )
固定費実際発生額	707,500	製造間接費配賦差異	( )
	<u>1,253,500</u>		<u>1,253,500</u>

- (3) 製造間接費配賦差異の分析

予 算 差 異

円〔            〕

操 業 度 差 異

円〔            〕

- (4) 予算差異の分析

変動費予算差異

円〔            〕

固定費予算差異

円〔            〕

製 造 間 接 費			
間 接 材 料 費	( )	仕 掛 品	( )
間 接 労 務 費	( )	総 差 異	( )
間 接 経 費	( )		
総 差 異	( )		
	( )		( )
変動費予算差異		固定費予算差異	
( )	( )	( )	( )
操 業 度 差 異			
( )	( )		

(注) 上記勘定の( )内に金額(単位:円)を記入しなさい。なお不要な( )には「—」を記入すること。

① 予定配賦率

円/時間

② 予定配賦額

円

③ 製造間接費配賦差異

円〔 〕

④ 予算差異

円〔 〕

操業度差異

円〔 〕

## (1) 製造指図書別原価計算表

製造指図書別原価計算表

(単位：円)

	No.104	No.201	No.202	No.203	合 計
月初仕掛品原価					
直接材料費					
直接労務費					
製造間接費					
合 計					
備 考					

## (2) 諸勘定の記入 (単位：円)

仕 掛 品	
前 月 繰 越 ( )	製 品 ( )
材 料 ( )	次 月 繰 越 ( )
賃 金 ・ 手 当 ( )	<div style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
製 造 間 接 費 ( )	
( )	
	( )
製 品	
仕 掛 品 ( )	売 上 原 価 ( )
<div style="border-left: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	次 月 繰 越 ( )
	( )
( )	

## (1) 製造指図書別原価計算表

製造指図書別原価計算表					(単位：円)
	No.200	No.201	No.202	No.203	合 計
月初仕掛品原価					
直接材料費					
直接労務費					
製造間接費					
合 計					

## (2) 原価計算関係諸勘定

(注) 下記勘定の ( ) 内には金額(単位：円)を記入しなさい。差異の勘定は、借方または貸方のいずれかに記入すればよい。なお不要な ( ) には「—」を記入すること。

仕 掛 品	
前 月 繰 越 ( )	製 品 ( )
材 料 ( )	翌 月 繰 越 ( )
賃 金 ・ 手 当 ( )	
製 造 間 接 費 ( )	
( )	( )

製 造 間 接 費	
諸 口 ( )	予 定 配 賦 額 ( )
材 料 ( )	総 差 異 ( )
賃 金 ・ 手 当 ( )	
総 差 異 ( )	
( )	( )

材料消費価格差異		賃 率 差 異	
(                    )	(                    )	(                    )	(                    )
予 算 差 異		操 業 度 差 異	
(                    )	(                    )	(                    )	(                    )

(A) 製造指図書別原価計算表 (20×0年8月)

製造指図書別原価計算表						(単位：千円)
	No.201	No.202	No.203	No.204	No.205	合 計
前 月 繰 越	2,700	—	—	—	—	2,700
直 接 材 料 費						
直 接 労 務 費						
製 造 間 接 費						
合 計						

(B) 原価計算関係勘定

(注)〔 〕内には相手勘定科目名または翌月繰越を、( )内には金額(単位：千円)を記入し、各勘定を締め切りなさい。使用できる勘定科目名は、買掛金、材料、賃金・手当、製造間接費および製品とする。

仕 掛 品			
前 月 繰 越	2,700	〔 〕	( )
〔 〕	( )	〔 〕	( )
〔 〕	( )		
〔 〕	( )		
	( )		( )

材料受入価格差異			
前 月 繰 越	60	〔 〕	( )
〔 〕	( )		
	( )		( )

賃 率 差 異

〔                    〕 (                    )		前 月 繰 越                    30	
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 20%; top: -10px;">/</span> </div>		〔                    〕 (                    )	
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 3px double black; width: 100%; height: 10px;"></div>		<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 3px double black; width: 100%; height: 10px;"></div>	

製造間接費配賦差異

前 月 繰 越                    20		〔                    〕 (                    )	
〔                    〕 (                    )		<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px; position: relative;"> <span style="position: absolute; left: 60%; top: -10px;">/</span> </div>	
<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 3px double black; width: 100%; height: 10px;"></div>		<div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%; height: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 3px double black; width: 100%; height: 10px;"></div>	

## 個別原価計算④

(注) 下記の2勘定の〔 〕内には相手勘定科目名を、( )内には金額(単位：万円)を記入しなさい。また、損益計算書の〔 〕内には適当な名称を、( )内には金額(単位：万円)を記入しなさい。

## 製 造 間 接 費

間 接 材 料 費	( )	〔 ( ) ( )
間 接 労 務 費	( )	〔 ( ) ( )
間 接 経 費	( )	/
( )	( )	

## 仕 掛 品

月 初 有 高	( )	〔 ( ) ( )
直 接 材 料 費	( )	月 末 有 高 ( )
直 接 労 務 費	( )	/
直 接 経 費	( )	
〔 ( ) ( )	( )	
( )	( )	( )

## 損 益 計 算 書

売 上 高	( )	( )
売 上 原 価	( )	
〔 ( ) ( )	( )	( )
売 上 総 利 益		( )
販 売 費	( )	
一 般 管 理 費	( )	( )
営 業 利 益		( )

## ロット別個別原価計算

材		料	
月 初 有 高	( )	消 費 高	( )
仕 入 高	( )	月 末 有 高	( )
	( )		( )
仕 掛 品			
月 初 有 高	720,000	製 品	( )
直 接 材 料 費	( )	月 末 有 高	( )
直 接 労 務 費	( )		
直 接 経 費	( )		
製 造 間 接 費	( )		
	( )		( )

(単位：円)

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				

部 門 費 配 賦 表

(単位：円)

摘 要 (配賦基準)	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		切削部門	組立部門	動力部門	修繕部門	事務部門
部門個別費						
間接材料費						
間接労務費						
部門共通費						
間接労務費 (従業員数)						
建物減価却費 (床 面 積)						
電 力 料 (電力消費量)						
部 門 費						

部 門 費 配 賦 表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		切 削 部	組 立 部	動 力 部	修 繕 部	事 務 部
部 門 費	4,060,000	1,278,000	1,120,000	816,000	450,000	396,000
動力部費						
修繕部費						
事務部費						
製造部門費						

切 削 部

(単位：円)

製 造 間 接 費	1,278,000
動 力 部 ( )	
修 繕 部 ( )	
事 務 部 ( )	
( )	

組 立 部

(単位：円)

製 造 間 接 費	1,120,000
動 力 部 ( )	
修 繕 部 ( )	
事 務 部 ( )	
( )	

動 力 部		(単位：円)	
製 造 間 接 費	816,000	切 削 部 ( )	
		組 立 部 ( )	
	816,000		816,000

修 繕 部		(単位：円)	
製 造 間 接 費	450,000	切 削 部 ( )	
		組 立 部 ( )	
	450,000		450,000

事 務 部		(単位：円)	
製 造 間 接 費	396,000	切 削 部 ( )	
		組 立 部 ( )	
	396,000		396,000

## 相互配賦法(簡便法)

部 門 費 配 賦 表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		機 械 部	組 立 部	材 料 部	保 全 部	事 務 部
部 門 費	3,000,000	605,000	805,000	660,000	540,000	390,000
第 1 次配賦						
材料部費						
保全部費						
事務部費						
第 2 次配賦						
材料部費						
保全部費						
製造部門費						

## 相互配賦法(連立方程式法)

部 門 費 配 賦 表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		切削部門	組立部門	動力部門	修繕部門	事務部門
部門個別費						
部門共通費						
部門費計						
動力部門費						
修繕部門費						
事務部門費						
製造部門費						

製造間接費—切削部門

(単位：円)

部門個別費	( )
部門共通費	( )
動力部門費配賦額	( )
修繕部門費配賦額	( )
事務部門費配賦額	( )
	( )

製造間接費—組立部門

(単位：円)

部門個別費	( )
部門共通費	( )
動力部門費配賦額	( )
修繕部門費配賦額	( )
事務部門費配賦額	( )
	( )

# 階段式配賦法

部 門 費 配 賦 表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		第 1 製造部	第 2 製造部			
部門個別費						
部門共通費						
部 門 費						
製造部門費						

第 1 製 造 部

(単位：円)

製 造 間 接 費	( )
工 場 事 務 部	( )
動 力 部	( )
修 繕 部	( )
	( )

第 2 製 造 部

(単位：円)

製 造 間 接 費	( )
工 場 事 務 部	( )
動 力 部	( )
修 繕 部	( )
	( )

修 繕 部		(単位：円)
製 造 間 接 費 ( )	第 1 製 造 部 ( )	
工 場 事 務 部 ( )	第 2 製 造 部 ( )	
動 力 部 ( )		
( )		( )

動 力 部		(単位：円)
製 造 間 接 費 ( )	第 1 製 造 部 ( )	
工 場 事 務 部 ( )	第 2 製 造 部 ( )	
	修 繕 部 ( )	
	( )	( )

工 場 事 務 部		(単位：円)
製 造 間 接 費 ( )	第 1 製 造 部 ( )	
	第 2 製 造 部 ( )	
	修 繕 部 ( )	
	動 力 部 ( )	
( )		( )

問 1

切削部に対する実際配賦額 =  円

組立部に対する実際配賦額 =  円

問 2

切削部に対する実際配賦額 =  円

組立部に対する実際配賦額 =  円

問 3

動 力 部		(単位：円)
実 際 発 生 額		予 定 配 賦 額
変 動 費	326,000	切 削 部 (            )
固 定 費	346,000	組 立 部 (            )
		総 差 異 (            )
	672,000	(            )

動力部の差異分析

総 差 異 =  円〔            〕

内訳：変動費予算差異 =  円〔            〕

固定費予算差異 =  円〔            〕

操 業 度 差 異 =  円〔            〕

(注)  内には計算した差異の金額を、〔            〕内には「借方」または「貸方」を記入すること。

問 4

動 力 部		(単位：円)	
実 際 発 生 額		予 算 許 容 額	
変 動 費	326,000	切 削 部	( )
固 定 費	346,000	組 立 部	( )
		総 差 異	( )
	672,000		( )

動力部の差異分析

総 差 異 =  円〔      〕

内訳：変動費予算差異 =  円〔      〕

固定費予算差異 =  円〔      〕

操 業 度 差 異 =  円〔      〕

(注)  内には計算した差異の金額を、〔      〕内には「借方」または「貸方」を記入すること。また、不要な欄には「――」を記入すること。

問 1

9月の動力部費の1kwhあたり実際配賦率=  円

切削部に対する実際配賦額=  円

問 2

(注) 計算した結果を下記の  内に記入しなさい(単位:円)。ただし、差異勘定への記入は、借方または貸方のどちらかに記入すること。

動 力 部			
変動費実際発生額	2,340,000	切削部への予定配賦額	<input type="text"/>
固定費実際発生額	2,470,000	組立部への予定配賦額	<input type="text"/>
		総 差 異	<input type="text"/>
	<u>4,810,000</u>		<u>4,810,000</u>

動力部予算差異

動力部操業度差異

問 3

(A)= (B)= (C)= 

組立部に対する動力部費配賦額: 変動費配賦額=  円

固定費配賦額=  円

配 賦 額 合 計=  円

- (1) 動力部門費の配賦を破線部①の方法によった場合

予定配賦率  円/MH

予定配賦額  円

	組 立 部 門	動 力 部 門
変動費予算差異	円 [   ]	円 [   ]
固定費予算差異	円 [   ]	円 [   ]
操 業 度 差 異	円 [   ]	円 [   ]

- (2) 動力部門費の配賦を破線部②の方法によった場合

予定配賦率  円/MH

予定配賦額  円

	組 立 部 門	動 力 部 門
変動費予算差異	円 [   ]	円 [   ]
固定費予算差異	円 [   ]	円 [   ]
操 業 度 差 異	円 [   ]	円 [   ]

(3) 動力部門費の配賦を破線部③の方法によった場合

予定配賦率  円/MH

予定配賦額  円

	組 立 部 門	動 力 部 門
変動費予算差異	円 [ ]	円 [ ]
固定費予算差異	円 [ ]	円 [ ]
操 業 度 差 異	円 [ ]	円 [ ]

問 1

月次予算部門費配賦表

(単位：万円)

費 目 合 計		製 造 部 門				補 助 部 門					
		機 械 部		組 立 部							
		V	F	V	F	V	F	V	F	V	F
部門費合計	63,600	13,272	15,480	7,578	19,245						
製造部門費											

(注) Vは変動費、Fは固定費を意味する。

問 2 下記の ( ) 内に金額を記入しなさい。

動力部月次変動予算許容額 = 変動費率 ( ) 円/kwh × 動力実際供給量  
+ 固定費 ( ) 円

問 3 当月の原価計算関係諸勘定 (単位：万円)

事 務 部		機 械 部	
F 750	F 750	(自) V ( )	
		F ( )	
保 全 部		(事) F ( )	
(自) V ( )	V ( )	(保) V ( )	
F ( )	F ( )	F ( )	
(事) F ( )	総差異 ( )	(動) V ( )	
( )	( )	F ( )	
		( )	

動 力 部		組 立 部	
(自) V ( )	V ( )	(自) V ( )	
F ( )	F ( )	F ( )	
(事) F ( )		(事) F ( )	
(保) V ( )		(保) V ( )	
F ( )		F ( )	
総差異 ( )		(動) V ( )	
( )	( )	F ( )	
		( )	

#### 問4 動力部の差異分析

(注) 下記の ( ) 内には金額を、[ ] 内には借方または貸方を、

『 』内には差異の名称を記入しなさい。

総差異 = ( ) 万円 [ ]  
= 変動費『 』差異 ( ) 万円 [ ]  
+ 固定費『 』差異 ( ) 万円 [ ]

### CHAPTER 09—① 3問

#### 個別原価計算における仕損①

仕 掛 品		(単位：円)
前 月 繰 越 ( )	製 品 ( )	
直 接 材 料 費 ( )	仕 損 品 ( )	
直 接 労 務 費 ( )	製 造 間 接 費 ( )	
製 造 間 接 費 ( )	損 益 ( )	
	次 月 繰 越 ( )	
( )	( )	

(A) 製造指図書別原価計算表

(単位：円)

	#10	#11	#12	#13	#14	#15	合 計
前月繰越	44,800	—	—	—	—	—	44,800
直接材料費							
直接労務費							
製造間接費							
小 計							
作業屑評価額							
正常仕損費							
異常仕損費							
合 計							
備 考							

(B) 原価計算関係諸勘定

(単位：円)

材 料		賃 金・手 当	
前月繰越	36,000	諸 口	仕 掛 品
現 金		／	製造間接費
買 掛 金			
製 造 間 接 費		仕 掛 品	
未 払 金		前月繰越	44,800
材 料		材 料	製 品
賃金・手当		賃金・手当	作 業 屑
		製造間接費	損 益
			次月繰越

## 個別原価計算における仕損③

(注) 各勘定について、必ずしもすべての( )内に金額を記入する必要はない。

問題文に明示された条件に適切な記入を行うこと(単位:円)。

〔問1〕

材 料		仕 掛 品	
2,000,000	540,000	540,000	( )
( )		360,000	( )
		( )	
製 造 間 接 費		製 品	
( )	( )	( )	( )

正常仕損費 = ( )

〔問2〕

材 料		仕 掛 品	
2,000,000	( )	( )	( )
( )		600,000	( )
		1,800,000	
製 造 間 接 費		製 品	
( )	1,800,000	( )	( )

正常仕損費 = ( )